

知・技の創造

▷98◁

■教養教育センターの始 発信

2022年1月7日の「知・技の創造」に「新しい教養教育の取り組み」として、同年11月24日に、第1回教養教育の取り組みとして、同大学で行いました。スペシャル年4月から始動する「ものづくり大学」の新しい教養教育の取り組みとして、東京工業大学「リベラルアーツ研究教育院」の記者を掲載しました。今回は、教養教育センターが取り組んできた活動について紹介し、その後に教養教育センターの「SHIBUYQWS」の系科目群、ひとつの系科目群、リベラルアーツ系科目群の教養教育科目は順調に展開しています。

として土居浩教授は「磨き続けた」と、井坂康志教授は「無知を認める」、町田由徳教授は「視野を広げる」、土井香乙里講師は「こころを学ぶ」を挙げていました。ちなみに私は「本物を知る」です。23年11月9日には、第2回キヤスター・ジャーナリスト記念講座 ドラッカー経営学

澤本 武博 建設学科教授

新しい教養教育の展開



後期課程修了、博士(工学)若築建設株式会社、東京理科大学助手を経て、2005年着任、19年より学長補佐、22年より教養教育センター長。

教養教育センター特別講演の山本ミッシェル氏をお招きし、渋谷で行いました。会場は渋谷スクランブルスクエア15階の「SHIBUYQWS」で、日学アカデミーとの共催、ドラッカー学会の協賛で行いました。特別講演は、日立製作所名誉フェロー、脳科学研

大学ホームページからは、埼玉の歴史や文化をものづくり大学独自で研究している「埼玉学」を発信しています。を軸に、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」に申請し、情報の分野を強化します。また、来年度は留學生のための「日本語を新設して、留學生就職促進教育プログラム認定制度」に申請し、留學生の日本語教育と就職支援を行います。

3回教養教育センター特別講演をはじめ、さまざまな取り組みを発信します。これからの教養教育センターの活動にご期待ください。